

患者様へ

奈良県立医科大学整形外科では、診療に必要なデータ、既往症、治療法、合併症などをデータベース化しています。よりよい医療を確立するために、治療結果も含めた様々なデータを分析し、その結果を学会や学術誌などに公開する必要があります。研究活動を実施する際は、法令や倫理指針、関係団体などのガイドラインに沿って誠実に遂行し、氏名などの個人情報 が判明することのないように厳格に配慮いたします。以下に示す研究内容は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会にて、その研究の実施の承認を受けております。その実施は学長の許可を得ております。研究は登録期間の2020年8月31日までは参加を取り消すことができます。研究参加を希望されない場合やご質問・ご意見がございましたら、下記相談先にご連絡ください。なお、個人情報の開示に関わる手続きは、奈良県立医科大学附属病院の個人情報開示に基づき開示手続きを行います。詳しくは下記を参照下さい。

<http://www.narmed-u.ac.jp/hospital/kojinjoho.html>

研究課題名	病的骨折を伴った骨巨細胞腫における術後の臨床的・腫瘍学的な予後の調査
研究対象者	1988年から2016年12月の間に奈良県立医科大学整形外科とIstituto Ortopedico Rizzoli (Via Pupilli n1, Bologna, Italy. Tel. +39 051 6366103) と National and Kapodistrian University of Athens, School of Medicine (41 Ventouri Str. 15562, Athens, Greece. Tel: 0030-210-6542800) で手術を受けた病的骨折を伴った骨巨細胞腫の患者様
研究目的	病的骨折を伴った骨巨細胞腫に対して最適な手術方法はまだ確立されていないため、術式と予後や患肢機能との相関を調査することで至適術式を探索する。
研究評価項目	発生部位、術式、再発の有無や再発までの期間、術後患肢機能評価 (Scoring system of the Musculoskeletal Tumour Society)
研究期間	2018年8月31日から2021年8月31日まで
予測される利益	参加することで特別な診療上の利益は生じない。
予測される危険と不利益	後ろ向きの観察研究であり侵襲を伴わないため患者への危険はない。個人情報の保護を徹底するため、患者への不利益はごく軽微である。
研究の費用	なし
利益相反	なし
主な研究担当医師	塚本 真治、朴木 寛弥、城戸 顕、田中 康仁、Costantino Errani, Andreas Mavrogenis
相談先	奈良医大整形外科学教室 (0744-22-3051, 内線 3425, 2324)

研究課題名	足関節の色素性絨毛性滑膜炎における切除後の臨床的・腫瘍学的な予後の調査
研究対象者	1998年から2016年12月の間に奈良県立医科大学整形外科とIstituto Ortopedico Rizzoli, Bologna, Italyで手術を受けた足関節の色素性絨毛性滑膜炎の患者様
研究目的	足関節の色素性絨毛性滑膜炎に対して最適な手術方法（鏡視下滑膜切除、切開切除、関節固定術の併用）などはまだ確立されていないため、予後を調査することで至適術式を探索する。
研究評価項目	腫瘍の大きさ、術式、再発の有無や再発までの期間、術後患肢機能評価（Scoring system of the Musculoskeletal Tumour Society）
研究期間	2017年1月から2022年12月まで
主な研究担当医師	塚本 真治、朴木 寛弥、田中 康仁、Eric L. Staals
相談先	奈良医大整形外科学教室（0744-22-3051, 内線 3425, 2324）

研究課題名	全国骨軟部腫瘍登録
研究対象者	各年度に、奈良県立医科大学で診断・治療された骨・軟部腫瘍（原発性悪性骨腫瘍、原発性良性骨腫瘍、原発性悪性軟部腫瘍、原発性良性軟部腫瘍、転移性骨腫瘍）のある患者様
研究目的	我が国における骨・軟部腫瘍（原発性悪性骨腫瘍、原発性良性骨腫瘍、原発性悪性軟部腫瘍、原発性良性軟部腫瘍、転移性骨腫瘍）の発生頻度とその治療の実態を明らかにすることにより、これらの腫瘍に対する診療・研究の質の向上を図り、国民の健康の向上に貢献することを目的とする。当大学も登録施設となっており、国立がん研究センターへ以下のデータを提供しています。
研究評価項目	登録情報は、患者 ID、年齢、性別などの“基本データ”項目、組織診断、発生部位、大きさなどの“腫瘍”項目、術式、再建法、追加手術などの“手術”項目、化学療法、放射線治療、温熱療法などの“その他治療”項目、再発、転移などの“予後”項目、の5大入力項目よりなる。
主な研究担当医師	塚本 真治、藤井 宏真、城戸 顕、朴木 寛弥、田中 康仁
相談先	奈良医大整形外科学教室（0744-22-3051, 内線 3425, 2324）